

2019年 認知症サポーター養成講座 生徒会活動報告書

日時：12月5日(木)13:30～15:00

場所：三浦学苑高等学校視聴覚室

参加者：2年 三浦彩夏 1年 松本葵 三浦果穂

報告者：生徒会2年三浦彩夏

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



◆ 活動の理由と目的

- ①. 認知症を知ることで対処のしかたを間違えない
- ②. 学んだことを多くの人に広める

◆ 活動内容

みんなで認知症のおばあさんと一緒に暮らす家族をモチーフにしたビデオを見ながら、認知症の方との関わり方を考えました。その後、日常生活で認知症患者と会ったときに自分に出来ることは何かを話し合い、最後に認知症サポーター認定のラバーバンドをもらいました。私たち生徒会役員はカメラとビデオで講座の様子を撮影をしました。

◆ まとめと感想

今回初めて認知症患者との関わり方を学びました。ビデオを通して、家族や周りの人はとても不安になりますが、「一番不安なのは患者本人なんだ」ということを知りました。だからこそ、周りがたくさん声をかけて不安を少しでも取り除いてあげることが大切だと思いました。

そして、今回学んだことを一人でも多くの人に知ってもらいたいと思いました。

記：生徒会2年 三浦彩夏